

“自連協・民青諸君”に向う公開質問状

# 10·24 大阪行動の成功は 反核運動の前進か後退か?

（公開質問状）

すべての道へん！

10·24 大阪行動は50万人の参加で成功しました。

3·21 ヒロシマ20万人集会、5·23 東京40万人集会といろいろな反核運動は、10·24 大阪行動によって着実に発展・継承されました。とくに「反侵略・反差別の広場」

「競争と差別を許さない女たちの広場」「学生の広場」など今までになかった広場がもたらされ、多くの地道な草の根運動が集められ、運動の根柢としてその広さを示しました。

した。日青協・地婦連・婦人有権者同盟・生協連（大学生協連のぞく）などの団体も参加。商業新聞も「今回初めて反核行動にひび割れもみられたが、広島・東京から大阪へ平和の回廊は確実に広がった」（毎日）と評価しています。

また、今年の10·21 国際反戦デーが25道県で統一してとりくまれ、反安保のとりくみが大盛・10·24 大阪行動に右肩流し、反核運動を強化していきました。京大において取り組んできた「巡航ミサイル・56中止」に反対する声は56の署名・学園法廷・学園会運動によって広かりをみせていましたが、その「巡航ミサイル配備阻止・56由業原貯水阻止」のスローガンを鮮明にした「学生の広場」は200名で成功しました。

こうしたなかで唯一詰しがたることは、共産党中央本部（東大にありては自連聯・民青諸君）が一貫して大阪行動に手をつけて「反反核・反軍縮・反護憲」の方向に運動を変質させる「革新的行動」と決めつけ、草の根反核運動を分裂させてしまったことです。我々は「10·24 大阪行動に参加しよう」と一貫して呼びかけ反核運動を担ってきましたことをうますと再度呼びかけを行います。

## 質問項目

- (1) 10·24 大阪行動が前述したように成功したことには反核運動にとって前進か後退か。
- (2) 10·24 については残念ながら分裂してしまったが、以降こういったことのないように反省を求めるとともに、京都の非核化・席化を求める運動を呼びかけるかどうか。

（質問項目への回答は10月4日後半までにA  
地下のBのXへ）

原水禁京大学生実行委